

令和2年8月31日

自由民主党幹事長

二階 俊博 様

「開かれた総裁公選の実施を求める申入れ」

標記の件につきまして、国会議員 143 名と 19 都府県連 403 名の賛同者を添えて、幹事長に申入れさせていただきます。

何卒、ご理解頂きまして、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員 小泉進次郎

衆議院議員 牧原 秀樹

衆議院議員 鈴木 馨祐

衆議院議員 佐々木 紀

衆議院議員 小林 史明

開かれた総裁公選の実施を求める申入れ

今般行われる総裁の選任は、自由民主党党則第6条第2項本則のとおり、全国の党員が党員投票により意思表示できる公選により実施すべきである。その理由は以下のとおりである。

1. 内閣総理大臣は、国民の信頼と負託なしに、その責務を果たすことは出来ない。今般選任される総裁は、国政選挙を経ずに、内閣総理大臣に就任するため、より多くの国民の理解と支持を得るためには、全ての党員に開かれた透明な選出手続の下で、候補者が充実した政策討議を行い、幅広い層が参加して総裁を選任することが不可欠である。
2. 特に、今般行われる総裁の選任は、史上最長の長期政権の後継を決める、全国民が注目する重要なものである。国民が自由民主党に向ける視線が非常に厳しいことを踏まえれば、両院議員総会によってではなく、国民の政治不信を払拭できるような開かれた総裁選挙の実施が不可欠である。
3. 自由民主党党則第6条第2項本則は、「総裁が任期中に欠けた場合には、原則として、前項の規定により後任の総裁を公選する」としており、総理・総裁が任期途中で退任した場合であっても、原則的には公選を行うこととしている。

その上で、「ただし、特に緊急を要するとき」は、党大会に代わり両院議員総会における選任を認めているが、①当面の緊急課題である新型コロナウイルス感染症への対応については8月28日（金）に安倍総理が公表済であること、②後任選任まで安倍総理が職務を継続する予定であること、③国会の開会中ではないこと、④東京都知事選など公職選挙は通常どおり実施されていること、⑤党員投票は郵送で行われるため感染拡大の恐れは低いことを踏まえると、ただし書を適用する状況にはない。

（注）なお、安倍総理も、総裁選挙について、「しっかりと選んで頂ける、政策論争ができる時間は取られるのだろう」と発言されている。

4. もちろん、新型コロナウイルス感染症は収束しておらず、感染拡大防止に配慮しつつ総裁選を実施する必要があることは言うまでもない。コロナ禍の中でも党内各所においてオンライン会議の開催等を通じて地方と丁寧に対話を進めてきた経験や実績をもとに、今回の総裁選においても、討論のデジタル化や演説会・討論会の会場での感染防止策の徹底等の工夫を行えば、ウィズコロナの中でも充実した政策討議を行うことは可能である。

（以上）

「開かれた総裁公選の実施を求める申し入れ」賛同者リスト（敬称略）

計 1 4 3 名

〔衆議院議員 計 1 2 6 名〕
〔参議院議員 計 1 7 名〕

【令和 2 年 8 月 31 日 16 時時点】

【衆議院議員】

あかま 二郎
逢沢 一郎
青山 周平
赤澤 亮正
秋本 真利
畦元 将吾
穴見 陽一
安藤 高夫
安藤 裕
池田 道孝
石川 昭政
石破 茂
泉田 裕彦
井出 庸生
伊藤 達也
井上 信治
今枝 宗一郎
岩田 和親
上杉 謙太郎
遠藤 利明
小倉 将信
小里 泰弘
尾身 朝子
大岡 敏孝
大串 正樹
大西 英男
大西 宏幸
大野 敬太郎
岡下 昌平
鬼木 誠
加藤 鮎子
門山 宏哲
金子 俊平
金子 恭之
上川 陽子
神谷 昇

神山 佐市
亀岡 偉民
鴨下 一郎
川崎 二郎
菅家 一郎
木村 哲也
木村 弥生
工藤 彰三
熊田 裕通
小泉 進次郎
小林 鷹之
小林 史明
後藤 茂之
後藤田 正純
高村 正大
國場 幸之助
左藤 章
佐々木 紀
齋藤 健
繁本 護
柴山 昌彦
下村 博文
鈴木 馨祐
鈴木 憲和
鈴木 隼人
田所 嘉徳
田中 和徳
田中 英之
田畑 裕明
田村 憲久
平 将明
高木 啓
高橋 ひなこ
竹本 直一
武井 俊輔
橘 慶一郎
谷川 とむ

津島 淳
辻 清人
土屋 品子
とかしき なおみ
富樫 博之
渡海 紀三朗
土井 亨
富岡 勉
中曾根 康隆
中谷 元
中谷 真一
中村 裕之
中山 泰秀
永岡 桂子
長坂 康正
西田 昭二
西銘 恒三郎
根本 幸典
野田 聖子
野中 厚
原田 憲治
深澤 陽一
福山 守
藤丸 敏
藤原 崇
船田 元
船橋 利実
古川 禎久
穂坂 泰
星野 剛士
細田 健一
堀井 学
本田 太郎
牧島 かれん
牧原 秀樹
松島 みどり
松本 文明

三ツ林 裕巳
三ツ矢 憲生
三原 朝彦
宮下 一郎
武藤 容治
務台 俊介
宗清 皇一
村井 英樹
八木 哲也
山際 大志郎
山下 貴司
山本 幸三
山本 有二
吉川 赳
和田 義明
渡辺 孝一

【参議院議員】

朝日 健太郎
磯崎 仁彦
小川 克巳
こやり 隆史
上月 良祐
高野 光二郎
豊田 俊郎
中西 健治
中西 哲
二之湯 智
西田 昌司
古川 俊治
舞立 昇治
三宅 伸吾
宮沢 洋一
山下 雄平
山田 太郎

「開かれた総裁公選の実施を求める申し入れ」賛同都府県連

計 19 都府県連 403 名

【令和 2 年 8 月 31 日 16 時時点】

<岩手県連> 19 名

<香川県連> 15 名

<秋田県連> 10 名

<佐賀県連> 4 名

<山形県連> 20 名

<熊本県連> 13 名

<神奈川県連> 11 名

<大分県連> 6 名

<山梨県連> 60 名

<宮崎県連> 43 名

<東京都連> 1 名

<新潟県連> 7 名

<石川県連> 4 名

<長野県連> 4 名

<愛知県連> 16 名

<三重県連> 78 名

<滋賀県連> 16 名

<京都府連> 21 名

<鳥取県連> 55 名